

# 年間授業計画書

学期	月	単元	学習内容	時数	学習のポイント
1	4月	1、式の計算	・式の計算	7	・用語の意味を理解する。 ・加法減法・単項式どうしの乗法除法ができる。 ・単項式の累乗の計算ができる。
			・文字式の利用	4	・文字式を活用して整数の性質等を説明することができるようになる。
	5月	2、連立方程式	章末問題	2	
			・連立方程式	8	・連立方程式とその解の意味を理解する。 ・加減法や代入法で連立方程式を解くことができる。
			・連立方程式の利用	5	・問題解決に連立方程式を利用することができる。
	6月	3、一次関数	章末問題	2	
			・一次関数とグラフ	12	・一次関数の意味を理解する。 ・一次関数の変化の特徴を理解する。 ・傾きや切片の意味を理解し、一次関数のグラフがかけられる。 ・グラフや与えられた条件から直線の式を求めることができる。
2	9月	4、図形の調べ方	・一次関数と方程式	3	・二元一次方程式のグラフがかけられる。 ・グラフをかき、連立方程式の解を求めることができる。
			・一次関数の利用	4	・問題解決に一次関数を利用できる。
	10月	5、図形の性質と証明	章末問題	2	
			・平行と合同	10	・対頂角の性質や平行線と角の関係について理解する。 ・多角形の角の性質について理解する。 ・合同な図形の性質や三角形の合同条件を理解する。
			・証明	5	・証明の意義としくみを理解する。 ・平行線と角の関係や三角形の合同条件を根拠にした証明の進め方を理解する。
11月	6、場合の数と確率	章末問題	2		
		・三角形	8	・三角形の合同条件を使って、二等辺三角形の性質を証明し、図形の性質の調べ方を理解する。 ・直角三角形の合同条件を導き、その使い方を理解する。	
3	1月	7、箱ひげ図とデータの活用	・四角形	10	・平行四辺形の性質や平行四辺形になる条件を理解する。 ・長方形、ひし形、正方形の性質を理解する。 ・等積変形の方法を理解する。
			章末問題	2	
	2月	7、箱ひげ図とデータの活用	・場合の数と確率	8	・確率の意味を理解する。 ・起こりうる場合を順序良く整理して調べることができる。 ・簡単な場合について、確率を求めることができる。
章末問題			2		
3月	3月	7、箱ひげ図とデータの活用	・箱ひげ図	7	・箱ひげ図や四分位範囲の必要性和意味を理解する。 ・箱ひげ図や四分位範囲を用いてデータ分布の特徴や傾向を読み取り、表現する。
			章末問題	2	